

日本骨髄バンクの現状 (2019年5月末現在)

	4月	5月	現在数	累計数
ドナー登録者数	5,322	4,737	515,815	790,256
患者登録者数	233	243	2,221	56,647
移植例数	105	101	—	23,208

■5月年代別ドナー登録者数(現在数)

10代 5,503人

20代 78,479人

30代 139,169人

40代 220,227人

50代 72,437人

■5月の20歳未満の登録者 579人

■5月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／1,612人、献血併行型集団登録会／2,963人、集団登録会／22人、その他／140人

■5月末までの末梢血幹細胞移植(PBSCT)累計数：733件

注) 数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 読売巨人軍の骨髄バンクドナー登録会

7月7日(日)の読売巨人軍 VS DeNA 戦(東京ドーム)で、骨髄バンクドナー登録会を開催します。来場者にジャイアンツ公式マスコット「ジャビットファミリー」のステッカーを配布します。

巨人軍は今年2月のキャンプ地と4月の公式戦でもドナー登録会を行いました。宮崎キャンプ(2/9)で28名、那覇キャンプ(2/16)で41名、鹿児島での広島カープ戦(4/16)で22名の方にドナー登録いただきました。ドナー登録いただいた方をはじめ、関係者の皆さまのご協力に感謝申し上げます。本拠地でさらに多くのファンの方々と交流を深め、ドナー登録を呼びかけます。

<ジャイアンツステッカー 2019>



2 日本骨髄バンクニュース第54号、7月3日発行(予告)

日本骨髄バンクニュース第54号を7月3日(水)に発行します。巻頭ページは語りべ講演会で活躍する移植経験者2人の対談です。そのほか提供経験者の体験談、企業の新人研修プログラムでの語りべ講演会の紹介、ドナー登録上のよくあるQ&A、数字で見る骨髄バン子ちゃん(骨髄バンクのデータ紹介)などの記事をお届けします。

◇HOME > 日本骨髄バンクについて > パブリシティ > 骨髄バンクニュース

3 中川翔子さんのACジャパン骨髄バンク支援キャンペーン、6月末で終了

中川翔子さんご出演の2018年度ACジャパン骨髄バンク支援キャンペーンは、本年6月末をもって終了します。マスコミ報道等による骨髄バンクへの関心の高まりをはじめ、2015年度以降4年間続いたキャンペーンの積み重ねにより、当法人のポスター配布数は年々増加し、骨髄バンクのPRをいっそう推進することができましたこと感謝申し上げます。7月1日以降、このキャンペーンポスターは掲示できませんのでご了承ください。現在掲示しているものは撤去し、ウェブ上に画像を掲載している場合は削除をお願いします。なお、2019年度のACジャパン骨髄バンク支援キャンペーンは休止となります。



4 「ドナー休暇制度」導入企業、368 企業・団体に

当法人では、働きながらドナーになる方にとって提供しやすい環境作りのため、全国の企業・団体等に向けて「ドナー休暇制度」の導入を推進しています。当法人で導入の確認が取れているのは368企業・団体となります（6月4日現在）。当法人ホームページに一覧を公開しています。これからも「ドナー休暇制度」導入をいっそう推進してまいります。

◇HOME > 募金ご協力のお願ひ > 企業・団体による支援 > ドナー休暇制度導入企業

「ドナー休暇制度」に関するお問い合わせは、広報渉外部ドナー休暇制度導入担当まで。

TEL 03-5280-8111

5 ドナー助成制度、新たに 65 市区町村で導入

新たに 65 市区町村で骨髄バンクを通じて骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度が導入されました。全国で 536 市区町村になります。

また、新たに、福島県と愛媛県で、県内市町村を対象にドナー助成制度の予算補助を始めています。助成制度の内容は各自治体によって異なりますので直接お問い合わせください。当法人ホームページに問い合わせ一覧を掲載しています。

◇HOME > ドナー登録されている方へ > 骨髄・末梢血幹細胞の提供までの流れ

> 提供ドナー助成制度を導入している地方自治体・民間団体

■新たに導入した自治体

- 会津若松市、浅川町、石川町、泉崎村、郡山市、古殿町、鮫川村、白河市、棚倉町、中島村、西郷村、塙町、平田村、福島市、矢吹町（以上福島県）
- 大子町、東海村（茨城県）
- 大泉町、邑楽町、神流町、渋川市、館林市、千代田町、中之条町、長野原町、吉岡町（以上群馬県）
- 市川市（千葉県）
- 江東区（東京都）
- 岡谷市、諏訪市、千曲市、茅野市、箕輪町（長野県）
- 阿久比町、あま市、安城市、大治町、岡崎市、春日井市、蒲郡市、刈谷市、幸田町、江南市、小牧市、設楽町、武豊町、知立市、東郷町、常滑市、飛島村、豊川市、豊田市、豊橋市、豊山町、長久手市、西尾市、日進市、碧南市、南知多町、みよし市（以上愛知県）
- 紀の川市、橋本市（和歌山県）
- 今治市、西条市（愛媛県）
- 佐世保市（長崎県）

6 コーディネーター募集のお知らせ

コーディネーターを下記の地域で募集します。社会貢献の機会として活動していただける方をお待ちしております。皆さまの周りにコーディネーターの活動に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひお声掛けをお願いします。「募集要項」の詳細はホームページをご覧ください。

◇HOME > お知らせ > 令和元年度コーディネーター養成研修会受講者募集のお知らせ

■募集概要

①募集地域（以下の地域で活動できる方）

北海道：帯広、釧路、札幌

東北：秋田、宮城、山形

関東：茨城、神奈川、埼玉、千葉、東京、栃木、長野、山梨

中四国：愛媛、岡山、広島、山口

九州：沖縄、熊本、福岡（北九州）、宮崎

②募集人数：各地域とも若干名

③研修期間：2019年10月～2020年3月

④応募資格

*原則 25 歳以上の健康な方で、骨髄バンク事業を理解しコーディネート業務に時間と労力を割くことができる方。ただし、骨髄バンクに登録中の患者さんやその家族、または特定の患者の支援活動をしている方は除きます。

⑤応募締切：2019年8月30日（金）必着

*書類選考と電話面接を経て受講者を決定します。

7 非血縁者間骨髄採取施設の新規認定

下記の施設が新たに非血縁者間採取施設として認定されました。

■非血縁者間骨髄採取施設

・順天堂大学医学部附属浦安病院

これにより骨髄採取施設は192施設となりました。認定施設情報は当法人ホームページでもご覧いただけます。

◇HOME > ドナー登録されている方へ > 面談施設一覧

8 当法人の会議等開催予定

傍聴をご希望の方は、事前に当法人総務部までお申し込みください（非公開除く）。

会議名	公開・非公開	開催予定
通常評議員会	公開・一部非公開	6月25日（火）16時～17時半 廣瀬第2ビル地下会議室
業務執行会議	公開・一部非公開	7月8日（月）18時～20時 廣瀬第2ビル地下会議室

**コーディネーター関係者のコーナー**

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

9 ドナーリンパ球輸注コーディネーターの変更

DLI コーディネートに関して、新たに「DLI 採血後の造血幹細胞採取(自己血採血)間隔について」の基準を設けました。また「DLI 採血前後の献血間隔について」が変更となりました。詳細は別紙をご確認ください。

1. DLI 採血後の造血幹細胞採取(自己血採血)間隔について

『ドナーリンパ球輸注(DLI)マニュアル 第3版(2019/6/14改訂)』

P.7「DLI 採血後の造血幹細胞採取(自己血採血)間隔について」追加

◇HOME > 医師の方へ > 調整医師・採取医師の方へ > 骨髄・末梢血幹細胞採取マニュアル

2. DLI 採血前後の献血間隔について

『DLI 採血前のドナーの方へ～DLIに関する説明書～』

P.4「● 献血はお控えください」変更

10 「ドナーのためのハンドブック」(第5版)追加資料 <コーディネーター・調整医師の方へ>

6月3日より運用開始した「ドナーのためのハンドブック(第5版)」のP.72「末梢血幹細胞提供ドナーの健康被害について」に、新たに事例を掲載するため、追加資料を配布します。本件は末梢血幹細胞採取において起こり得る副作用の一例で、再入院となった事例として情報共有するものです。

■運用

第4版第2刷(旧版)への挟み込みはありません。「ドナーのためのハンドブック」(第5版)の運用に準じ、ドナーの方が持参された版でご対応ください(差替え不要)。

11 「造血細胞移植のためのHLAガイドブック」について <移植施設の医師の方へ>

このたび、日本赤十字社HLA委員会ならびに一般社団法人日本造血細胞移植学会の協力により、造血幹細胞移植全般におけるドナー選択の参考資料として「造血細胞移植のためのHLAガイドブック」が取りまとめられました。当法人ホームページに掲載していますのでご参照ください。

◇HOME > 医師の方へ > 患者主治医の方へ > HLAガイドブック

12 2019年全国調査 本登録データ提出のお願い <移植施設の医師の方へ>

「2019年全国調査 本登録データ提出のお願い」が6月10日に日本造血細胞移植データセンター(JDCHCT)／日本造血細胞移植学会(JSHCT)から発出されました。提出期限は9月30日(月)必着です。お早めにご提出いただきますようお願いいたします。

詳細はJDCHCTホームページをご確認ください。 <http://www.jdchct.or.jp/>